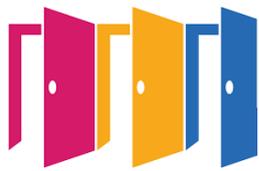


国際ロータリー 第 2500 地区 第 3 分区



ロータリーは機会の扉を開く

Asahikawa Morning Rotary Club

2020～21 年度 第 1272 回 例会報告

例会日：2021 年 01 月 21 日 (木) 時間：7:30～8:30

例会場： ZOOM リモート例会

RI会長：

ホルガー・クナーク (ドイツ)

クラブ活動方針 『未来に紡ぐ』 クラブ会長：木村 和哉・幹事 坂本

2500 地区ガバナー

ランクアップをしよう

会長挨拶 木村和哉



おはようございます！

本日もオンライン例会となります。よろしくお願い申し上げます。

現在、首都圏を中心とした緊急事態宣言が発出されておりますが、一向に感染者の減少はなく、効果をあまり感じません。昨日は北海道で 163 名、旭川では 6 名の感染者でまだまだ油断できない状況です。ワクチンの接種も課題が多いですが、早く良い方向になるよう祈るばかりです。

さて、竹内ガバナー補佐から IM についてご連絡をいただきましたので簡略ご報告させていただきます。

「3月20日に開催を計画しておりました IM ですが、出席人数を縮小した形での開催の可能性を模索してまいりましたが、旭川での爆発的な感染者の増加の経験、そして首都圏では、再度の緊急事態宣言等、まだまだ安心して会員の皆様が集える状況ではないこと、また、分区内の各クラブについても、1 月以降の例会開催に苦慮しているクラブが多い状況を鑑み、緊急実行委員会を開催の結果、今回の IM の開催を断念することに決定いたしましたので、ご連絡を申し上げます。」

と、いただいております。結果、残念ながら 2 年連続中止となってしまいましたが、次年度は開催できるように願っております。

以上でございます。本日もよろしくお願い申し上げます。



会務報告 幹事 坂本信一

1. 国際ロータリー第 2500 地区 松田ガバナーより、『2020～2021 年度ガバナーノミニの宣言』収受。

《2023～2024 年度 ガバナー》 *決定しました

【氏 名】鶴見 誠一郎 会員 (紋別港ロータリークラブ)

【生年月日】1974 年 6 月 27 日生

【勤 務 先】ハッピーサービス (株) 代表取締役

2. 竹内 遵 第 3 分区ガバナー補佐より、『2020～2021 年度 IM 開催 断念についてのご連絡』収受。

* 3 月 20 日 (土) に予定しておりました IM が中止になりました

クラブ協議会 下期活動について 五大委員長

ロータリー財団・米山推進委員会 竹村陽子 委員長



ロータリー財団・米山記念奨学会の下半期の活動計画を以下のよう
に考えます。

ロータリー財団と米山記念奨学会は、ロータリーの奉仕の根幹
に大きく影響を与えるものとして、私達ロータリアンは、深く
広く学んでいかなければなりません。

過去いろいろと活動してきた事例を紹介しながら、後期への奉
仕活動計画を、安井・伊藤両委員長と相談のうえ計画してい

たいと思っています。

広報 IT 委員会 河崎高麗男 委員長



広報 IT 委員会としては、今年度は順調に計画通り推移しており、下期はホ
ムページに当クラブの地域社会奉仕コーナーを整備すべく取り組んでいく
予定です。国際奉仕事業報告ページがすでにすでにクラブの顔になっていま
すので、過去の地域社会奉仕事業報告ページもクラブの顔として紹介してい
きたいと思います。

会長・幹事経験者の皆さん自分の年度の社会奉仕事業の掲載記事をお持ちし
ております。

また、ホームページを見て頂いている地域社会に皆さんにクラブへの入会案内を準備しています。

下期も、ロータリーの友贈呈プロジェクトの継続を続けます。

ロータリーの友、および、地区月信 3 月号に広報モニュメント（修復）プロジェクトの記事が掲載される予定にな
っています。現在地区のホームページに掲載されています。

なお下期の会報は朝倉委員が担当いたしておりますのでよろしくご協力お願いします。 以上です。

クラブ管理運営委員会 井上雄樹 委員長



上期は計画通りの例会の開催はできませんでしたが、会長、幹事のご尽力によりズ
ム例会が円滑にできるようになってきました。下期も上期と同様に新型コロナウィル
スの状況次第で例会を開催することになると思いますが、下期にはオンラインではな
く、対面での例会が開催できることを祈っております。

緊急事態宣言も出されましたが、前回の宣言時と異なり、急所を押さえた対策をと
るといことが言われております。ロータリーの例会についても急所を押さえた対策
により、対面での例会が可能になるように検討していきたいと思

奉仕プロジェクト委員会 武田昭宏 委員長



奉仕プロジェクト委員会は四つの委員会より構成されています

去年 12 月 17 日例会にて前期活動を振り返るとの事で各委員会の事業の内容と実施しました委員会を報告してもらいましたが、再度去年度事業終了しました委員会での概要と、今後下期にて活動します委員会を報告いたします。

1) **職業奉仕委員会**～朝倉委員長の所では、昨年 10 月 1 日(木)職場訪問移動例会を旭川総合防災センターにて 16 名参加いただきセンターの機能の説明をうけ、火災や救急時・地震等の又洪水等の災害時に様々な災害時の活動拠点としての役割を目で見て・耳で聞いて現場の機

械等を見て回り時間もあっという間にすぎ移動例会が終了しました。

2) **国際奉仕委員会**～竹澤委員長

昨年 9 月 3 日(木)例会にて委員会スピーチが有りました。始めに世界には学校に通っていない児童が 5800 万人、読み書きができない成人が 7 億 8100 万人います・・・今月は基本的教育と識字率向上月刊ですと始まり～海外での R C での教育支援に関する奉仕活動の紹介が有り、当旭川 M R C がタイのミャンマーの国境に近い山奥に 13 の小学校に水の浄化装置を設置し感謝と歓迎を受けました。竹澤・河崎・飛騨野・武田 4 名にて参加しました。国際ロータリーのプロジェクトのすばらしさを実感して帰って来ました。

3) **社会奉仕プロジェクト**～宮永委員長

・10 月 25 日 広報モニュメント修復プロジェクト常盤公園千鳥ヶ池の水質保全を訴えるパネルを改修し旭川市に寄贈する(広報 IT 委員会と合同事業でした)

今後の事業としては ①ごみのポイ捨て運動禁止への参加 今年度春頃

②ボランティア塗装への参加

いずれもコロナの状況を見ながら実施となるでしょう!!

4) **青少年奉仕委員会**～竹村陽一委員長

目標としていました、他クラブ青少年委員会との交流を図り活動の情報収集をし、当クラブの青少年委員会のあり方を模索する 1 年と考えていましたが、コロナ問題で身動きできず、又第 40 回目のライラセミナーも中止となりましたが・・・何らかの方法で情報等を取って 5 月の青少年奉仕月刊の 5 月 20 日において委員会スピーチが有りますのでご期待ください

以上奉仕プロジェクト委員会の四つの委員会の上期にて事業終了の概要と下期においての活動計画です。

会員組織委員会 宮永憲一 委員長

会員組織委員会下期のプログラムでは、会員研修委員会石川委員長のもと、3 月 25 日に

2 回目の会員研修が予定されていますので多くの方の御参加お願い致します。

会員増強委員会に関しましては、今後も大久保委員長と共に情報を共有しながらクラブ活動の基盤に必要な会員の増強に努めてまいります。

下期も会員皆様のご理解とご協力いただけますようお願い申し上げます。



ニコニコ BOX

本日はございませぬ。



* 旭川モーニング R C 出席報告 *

* 本日の出席 第 1272 回 例会 総員 22 名

出席 19 名 出席率 86.36%

* 修正出席 第 1270 回 例会 総員 22 名

12 月 17 日分 出席 21 名 出席率 95.45%